

『健康豆知識』は毎月更新予定です。是非日々の健康管理、運動習慣などに役立ててください！
今月は『不思議なOリングテスト』についてお届けします。
見た事も聞いた事もない、ちょっと不思議なOリングテスト！ 使いこなせたらあなたの価値観が大きく変わりますよ！

Oリングテストって何？

シカゴ大学薬学部教授 大村恵昭氏によって発見された方法で、脳の判定基準としてコンディショニングトレーナーや、整体師などが患者の容態を知るために使用しています。(一部の施術者です)

まだ非科学的なイメージが強く残っているため、一部の医療従事者からは、この方法に対して否定的な意見が出ていますが、試してみると面白い程良く当たります！

嘘だと思ったら、とりあえずこんな感じで試してみてください。

右写真のようにオクケー~~を~~指で作り、携帯電話を反対側の手で持ってください。自分の携帯電話なら『必要』なので、左右から指を引っ張られても輪っかを作っている親指と人差し指にはしっかりと力が入っているはず！

でも、その携帯電話が他人のものだったら？

えっ？なぜ？どうして力が入らないの？ こんな不思議な事ってあるの？ きっと声を揃えてみんな驚くはずですよ。そうなんです。自分にとって有益なものは力が入り、必要ないものや有害なものは力が入らない・・・といったテストの事なのです。

O-リングテスト



有益になる場合

無益・毒になる場合

こんな使い方をすると無駄遣いが減らせます



例えば、こんな経験ありませんか？

一目惚れした腕時計。この時計気に入ったから買っちゃおうかな～

でも家には眠っている腕時計が沢山あるし、この時計もいずれしなくなっちゃうかも知れないし・・・。

そんな時こそOリングテストです！

利き手でオクケーマークを作り、もう一方の手で欲しい時計を持ちましょう。

そしてそのオクケーマークと一緒に買い物に来ていた奥さんに引っ張ってもらってみてください。

がっちり力が入ったままならその時計はあなたにとって有益で必要なものです。是非お買い求めください。

但し、もし力が入らなかつたり抜けてしまうようでしたら、無駄買いになってしまう事100%です。

このテストの凄い所は、欲しいか欲しくないかの欲求や、好きか嫌いかの感情は一切関係なくあなたにとって必要なか必要ないかを判定してくれる所なのです。脳のもっと深い所にある潜在意識を知るテストとして、あなたにとって一番正しい○と×をはじき出してくれるのです！

使い方は分かったけれど、理屈が知りたい！

このテストは脳から出ている周波数を見える化したものです。

人に限らず、全ての物質には一定の周波数があります。その周波数はテレビとリモコンの関係と同じで、番組ごとに異なっている為必要なモノとそうでないモノを、脳が選んでいる仕組みになっています。

ここで言う脳とは、感情の事ではなく一個人の個体に対して『有益か無益か』での判別になるため、私たちの潜在意識に働きかけるテストと言う事になる訳です。

もっと難しく専門的にこのOリングテストを説明すると、量子力学や量子物理学の知識が必要になってきます。

元々量子力学(物理学)は、目に見えないミクロの世界の学問で、エネルギーの性質や共鳴を科学的に解明したものになります。

ミクロの世界では、私たちが認識できる3次元の世界とは全く異なったエネルギーの共鳴が行われていて、そこには3次元の常識は全く通用しない世界が広がっています。

例えば右のキノコで説明しましょう。

このキノコは『ドクツルタケ』という非常に毒性の強いキノコです。

キノコ狩りなどで『食べても大丈夫かどうか』を判別するときにも、Oリングは頼れる判断チェックのツールとなり得ます。

当然、このキノコに遭遇したらOリングでは100%力が抜けてしまう事になります。

この不思議なテストは骨格のゆがみチェックや、病気などの診断にも採用されています。



足を組む癖のある方は、是非試してみてください。

①普通に椅子に座り、Oリングを作り力の入り具合を確認

②普段の癖通りに足を組む

③Oリングで力の入り具合を確認

足を組んだとたんに力が入らなくなる事に驚くはずですよ。

これは歪んだ骨盤をあなたの脳が嫌っているサインなんです！



10月号は『巻き爪』です。

監修:構成 F・E・P 打林